

令和2年 第2回10月合同研修会企画会議 議事録		記録	中島 晋太郎
開催日時	令和2年8月6日(木)	18:30 ~ 19:45	
場所	各PC/ZOOM会議		
参加者	(出席者)宮崎県障がい者相談支援事業連絡協議会(以下MSR):竹原・山田・山口・阪本、 宮崎市介護支援専門員連絡協議会(以下:市ケアマネ協)坂本、稲岡、今別府、中島		
検討議題	<p><検討議題></p> <p>(概要) 前回、大まかに研修の内容を決めたが、コロナ禍の研修になると当初予定していた市民プラザ4Fギャラリーでの開催は100人規模の3密となり、開催は困難と考えられた。結果、9月7日プレ研修会を実施し問題点や課題を抽出し修正した上で、会場を利用する場合は10月16日に、会場を用いない場合は延期にて研修日程を再検討する。</p> <p>1. 前回の会議の説明(第1回議事録参照)</p> <p>2. コロナ禍で下記の開催について再検討</p> <p>① 予定していた市民プラザ4Fギャラリーでの開催は、現状3密で開催不可。</p> <p>② オンライン利用した開催を選択する必要がある</p> <p>●両協議会の研修状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市ケアマネ協: ツールがそろっていない、会員に向けての環境調査が必要 ・MSR: 同じ、ZOOM会議はあるが、ZOOMでの研修開催は未実施 法廷研修はビデオでの実施開催、演習は会場で実施予定 <p>●リモート研修は実施できるか</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1つの会場20~30名の参加、複数の会場はどうか →20人でも多いのでは、演習を実施する以上会話をする為飛沫が飛び交う 1人ずつの席にアクリル板でのバリエードが必要では ・ZOOM人数制限 3人以上は40分の制限あり →ホストが初回であれば無制限になる事が多い →40分で2回すれば無料でも実施可能 例) 研修40分→休憩10分→研修40分 →他研修では講師(ホスト)は有料版を使用していた。 ・演習がZOOMでする場合のイメージがわからない →ZOOMを使った研修の初回に演習を実施するのはトラブルに対応できない →まずは、講義と質疑応答程度の研修での良いのではないか →グルーピングで実施するのは、初めてでは問題が予測できず難しいと考える →2回目以降で実施した方が良いのではないか。 ・どれくらいの事業所が参加できるかもわかっていない。 ・セキュリティーの問題が不明、ZOOM活用デモなどテストしていかないと不透明 ・10月に実施できるか→会場を使用しなければ、10月以降でも可能 ・会場と両面での開催が出来る方が良い ・会場のWi-Fi環境も必要 →市民プラザや市民文化ホール等施設を利用する場合は、フリーWi-FiやポケットWi-Fiを所持しているかなど通信の問題がある →会場を分ける場合はファシリテーターにポケットWi-Fiが必要ではないか 		

- ・ 他の研修では、2・30人規模研修、会場と来れない方がZOOMで参加、ZOOMの同士、会場グループで演習、但しZOOMの使用は講師の技量による
- ・ 大学の講義の場合、時間が来れば切れる。オンライン配信講義。
- ・ 記者会見風の研修…講師と少人数が研修し、会場の研修を生配信するのはどうか
- ・ 研修内容は、講義+Q&Aが妥当、会場の参加者を限定する。役員メンバー等
- ・ グループワークは次回で……。今回は個人ワークまでではどうか
- ・ プレ研修、両協議会での役員で実施し、気軽に行い、課題を見つけてはどうか
9月に会場を借りて、15人程度で実施してみてもどうか
講師役は、5~10分程度で、映像や図などを持ち出て行う、講師は中島

● ミニ研修について

「ミニ研修とZOOM研修開催の為に課題・問題点・修正点を探る会」

- ・ 日時：R2.9.7（月）18：30～ ① 5分程度の講義、質疑応答
② 研修課題について協議
- ・ 場所：会場未定、各PCからも参加可能とする
- ・ 講師：市ケアマネ協 中島
- ・ 内容：『コロナ禍の運動について』（仮）
- ・ 参加者予定：MSRと市ケアマネ協の役員等、研修企画のコアメンバー

● メイン研修の内容の確認

- ・ 9月上旬にはMSR・コアメンバーで研修講義内容を考える、
- ・ 第1回議事録参照。

● 今回のZOOM会議における課題

- ・ 通常の会議同様にタイムキーパー、書記がいたほうが良い
- ・ 通信速度に若干の差がある、Wi-Fi環境下での実施が理想
- ・ 音声と画質の違いあり、カメラの性能による
- ・ 2台以上で実施する場合のハウリング、即ミュートしないと全員に雑音が入る
- ・ 携帯では全員の顔が見えない為、発言のタイミングが難しい
人数が増える程、発言しにくい
- ・ 利点として、参加の場所は各個人に任せられ、自宅で参加する事もでき、私用で退席しつつ、コードレスイヤホンで会議内容を聞くことも可能であるが、ZOOMならではの個人上情報流出や参加する上でのマナーやコツなどを各自習得する必要がある

● 資料

【ZOOM機能】

- ・ レコーディング機能…レコーディングボタンを押すとビデオ録画できる
- ・ 画面共有機能…PDFやパワーポイントなどのファイルを参加者に見せながらオンライン会議ができるので、非常に利便性が高い

- ・ ブレイクアウトルーム機能…大勢の参加者で room を使ってミーティングをしているときに、メンバーをいくつかのグループに分けられる機能
- ・ その他

無料版	有料
100 人までホスト可能	
1 対 1 のミーティング無制限	ユーザー管理
40 分までのグループミーティング	管理者機能コントロール
ミーティング数無制限	スケジュールの管理
オンラインサポート	レポート
ビデオ会議機能	電話サポート
web 会議機能	クラウド保存無制限 など
グループコラボレーション機能	
セキュリティ	

以上

次回委員会予
定

〈次回の会議・ミニ研修〉

日 時：令和 2 年 9 月 7 日 18：30 ～

場 所：各 PC（ZOOM）＋会場

予定参加者：MSR と市ケアマネ協のコアメンバー 15～20 名程度